

令和6年度 自治会補助金 申請の手引き

《目次》

1. 補助金の概要	P. 1
2. 自治会補助金の経過措置について	P. 4
3. 自治会補助金共通留意事項	P. 6
4. 参考資料	P. 7
5. 申請手続き	P. 9
6. 様式・記入例	P. 10

<書類提出先及び問い合わせ先>

〒191-0011

日野市日野本町1-6-2 生活・保健センター4階

日野市企画部地域協働課

※日野市役所本庁舎ではありませんのでご注意ください。

直通電話 042-581-4112

E-mail ckyodo@city.hino.lg.jp



自治会補助金の手引き

令和6年度から、自治会活動に関する市の補助金が変更となります。

補助金の種類は、①運営費補助金、②活動費補助金、③連携補助金、④集会所補助金の4種類です。補助金によっては補助要件がありますので、本手引きを参照し、申請手続きを行ってください。

※本補助金は、市議会での令和6年度予算可決が前提となります。

1. 補助金の概要

自治会補助金については、令和5年度に説明会や通知等により変更についてお知らせしてきましたが、下記に改めて令和6年度からの自治会補助金について内容をお知らせします。

①運営費補助金

自治会の運営及び自治会が実施する事業に対する補助。

令和5年度と比較すると、単価を上げて、加入世帯数のみを補助金算出の根拠としました。

◆500円×加入世帯数(令和6年4月1日時点)

<補助対象経費>

	補助対象	例
ア	地域コミュニティの活性化・発展に資する事業に要する経費	夏祭り、おもちつき、スポーツ大会、講座・研修など (住民相互の親睦に関する活動全般)
イ	防災・防犯に関する事業に要する経費	防災訓練、防犯パトロール、防犯カメラ・安全灯の設置、防災品の購入など
ウ	清掃・美化に関する事業に要する経費	一斉清掃・浅川クリーン作戦、花壇整備、雪かきや除草など
エ	自治会の運営及び各種会議等に要する経費	会議費、事務用品・備品の購入、回覧物や名簿・会報の発行、自治会で設置管理している物の修理・撤去、自治会 HP・LINE 管理費など

※自治会活動全般が対象となります。上記は一部を例としてご紹介しております。

これは？というものがございましたら、ご相談ください。

②活動費補助金

自治会が実施する地域の活性化等の事業に対する補助

<補助要件>

- ・会員以外も参加できる事業であること。
- ・物品購入や施設整備のみを目的とした事業ではないこと。
- ・事前協議が必要です。1事業につき1枚、「活動費補助金事前協議書」の作成をお願いします。
- ・運営費補助金と併用可能。

<補助対象経費>

	補助対象	例
ア	地域コミュニティの活性化・発展に資する事業に要する経費	夏祭り、おもちつき、スポーツ大会、講座・研修など (住民相互の親睦に関する活動全般)
イ	防災・防犯に関する事業に要する経費	防災訓練、防犯パトロールなど
ウ	清掃・美化に関する事業に要する経費	一斉清掃・浅川クリーン作戦など

<上限設定>

◆総事業費の1/2(上限 200,000 円)

※複数事業申請可能ですが、一自治会あたり全事業合計して上限 200,000 円までです。

※予算を超えた申請があった場合は、予算の範囲内で一律で按分します。

※100円未満切捨て

③連携補助金

他自治会と共同で地域活性化等の事業を行う自治会に対して補助。(3年間)

◆1自治会あたり 20,000 円

<補助要件>

- ・他自治会と連携した事業を当該年度に1回以上行うこと。
- ・過去に3回以上連携補助金を受けていないこと。

<注意点>

■A自治会とB自治会が連携して事業を行う場合■

A自治会:20,000円 B自治会:20,000円

※当該年度中、各自治会1回のみ、一律 20,000 円。

※A 自治会は、当該年度に C 自治会と別事業を行っていたとしても、追加で 20,000 円とはなりません。

■申請可能回数の考え方■

1自治会につき、3年間申請可能です。3回までであれば、3年続けてご申請いただくことも可能ですし、間を空けてご申請いただくことも可能です。

共同する自治会が、年度によって変動しても、同じでも問題ございません。

	R6	R7	R8	R9以降
パターン1	○	○	○	申請不可
パターン2	○	○	—	残り1回まで申請可
パターン3	○	—	○	残り1回まで申請可
パターン4	—	○	○	残り1回まで申請可
パターン5	—	○	—	残り2回まで申請可
パターン6	—	—	○	残り2回まで申請可
パターン7	—	—	—	残り3回まで申請可

※「—」は連携補助金の交付を受けなかった場合。

④集会所補助金

自治会及び地域住民が共同で管理、または所有する集会所の維持管理費の補助

<補助要件>

- ・自治会で所有管理する施設があること(※地区センターならびに交流センターは除く)
- ・自治会所有集会所登録書の提出があること

◆1施設あたり 23,000円

2. 自治会補助金の経過措置について(減額となる自治会のみ)

新制度への移行により、令和5年度までの補助金額から減額になる自治会があります。このため、経過措置として、減額となる自治会に対しては、令和6年度のみ、新制度に移行するか、令和5年度の交付額を継続するかを選択できるようにいたしました。減額とならない自治会は対象外です。

○令和6年度より新制度に移行する場合

新制度の4種類の補助金が活用できます。新制度の4種類を合わせた令和6年度または令和7年度の交付予定額と、令和5年度の交付額を比較して、減額となる場合には下記の金額が交付されます。

A 令和6年度・7年度交付予定額

- ①運営費補助金(500円×加入世帯数)
- +②活動費補助金
- +③連携補助金(20,000円)
- +④集会所補助金(23,000円)

B 令和5年度交付額

- ①240円×総世帯数
- +②自治会集会所補助金(23,000円)
- +③令和5年度インセンティブ補助金交付額
- ②③は該当する自治会のみです。

AとBを比較して、Aが少ない場合は、活動に支障が出ないように、経過措置として下記の金額が交付されます。

◆令和6年度 対令和5年度の減額分(B-A)の1/2

◆令和7年度 対令和5年度の減額分(B-A)の1/4

※100円未満切捨て

○令和6年度は新制度へ移行せず、令和5年度交付額を継続する場合

令和6年度は令和5年度交付額と同額を交付し、令和7年度に新制度に移行となります。新制度の4種類の補助金は、令和6年度は申請できません。

◆令和6年度 令和5年度の自治会補助金+インセンティブ補助金の合計額

- ①240円×総世帯数(令和5年4月1日時点)+②自治会集会所補助金 23,000円+
- ③令和5年度インセンティブ補助金交付額
- ②③は該当する自治会のみです。

令和7年度からは、新制度の4種類の補助金が活用できます。新制度の4種類を合わせた令和7年度または令和8年度の交付予定額と、令和5年度の交付額を比較して、減額となる場合には下記の金額が交付されます。

A 令和7年度・8年度交付予定額

- ①運営費補助金(500円×加入世帯数)
- +②活動費補助金
- +③連携補助金(20,000円)
- +④集会所補助金(23,000円)

B 令和5年度交付額

- ①240円×総世帯数
- +②自治会集会所補助金(23,000円)
- +③令和5年度インセンティブ補助金交付額
- ②③は該当する自治会のみです。

A と B を比較して、A が少ない場合は、活動に支障が出ないように、経過措置として下記の金額が交付されます。

◆令和7年度 対令和5年度の減額分(B-A)の 1/2

◆令和8年度 対令和5年度の減額分(B-A)の 1/4

※100円未満切捨て

3. 自治会補助金共通留意事項

■実行委員会形式の事業の取扱いについて■

複数自治会や地域の団体等の共同で実行委員会形式において、事業を実施されることもありますが、実行委員会形式の事業であっても、自治会としての参加や活動の実態がある事業の、自治会として支出(負担分)については、自治会補助金の対象となります。自治会としての参加や活動であること、自治会の支出があることを示す資料として、年間活動計画への位置づけと総会資料上での支出があることが必要となります。自治会としての参加や活動の実態とは、委託や補助金等により全てお願いするのではなく、実行委員会への出席や当日の参加・出店など、自治会として運営に携わっていることを言います。

複数自治会が合同で行っている事業については、連携補助金の対象となりますが、他自治会を含まない、地域の団体等のみと合同で行っている事業については連携補助金の対象とはなりません。

■補助対象外一覧■

下記費用は自治会補助金の対象外となりますので、ご注意ください。

(1)子ども会や老人会等への補助金・助成金、消防団への協力金

※金銭援助等のみの提供で、自治会としての参加や活動の実態を伴わないもの。

(2)募金

(3)慶弔費

(4)祭礼費

(5)役員手当(役員報酬)

4. 参考資料

■運営費補助金・活動費補助金比較表■

	地域の人誰でも参加できる事業	会員のみを対象とした事業	物品の購入	施設整備
	夏祭り、防災訓練、一斉清掃など	自治会員のみが参加できる親睦行事、役員会など	防災備蓄品の購入、住民への物品配布など	掲示板や防犯灯の整備、倉庫の設置など
運営費補助金	○	○	○	○
活動費補助金	○	×	×	×

■経過措置比較表■

令和6年度より新制度に移行する場合

年度	補助金名	内訳	交付
R6	運営費	R6年(加入世帯数)×500円	○
	活動費	総事業費2分の1で、上限200,000円	○
	連携	一律20,000円	○
	集会所	1施設23,000円	○
	減額分の措置	※R5年の補助金総額と比べて減額した <u>2分の1</u>	○
R7	運営費	R7年(加入世帯数)×500円	○
	活動費	総事業費2分の1で、上限200,000円	○
	連携	一律20,000円	○
	集会所	1施設23,000円	○
	減額分の措置	※R5年の補助金総額と比べて減額した <u>4分の1</u>	○
R8	運営費	R8年(加入世帯数)×500円	○
	活動費	総事業費2分の1で、上限200,000円	○
	連携	一律20,000円	○
	集会所	1施設23,000円	○
	減額分の措置		×

【備考】

※減額分とは、以下の①から②を引いた差額。①-②

①R5年度交付済の補助金額[自治会補助金+集会所補助金+インセンティブ補助金]

②R6年度申請予定の新制度補助金額[運営費補助金+活動費補助金+連携補助金+集会所補助金]

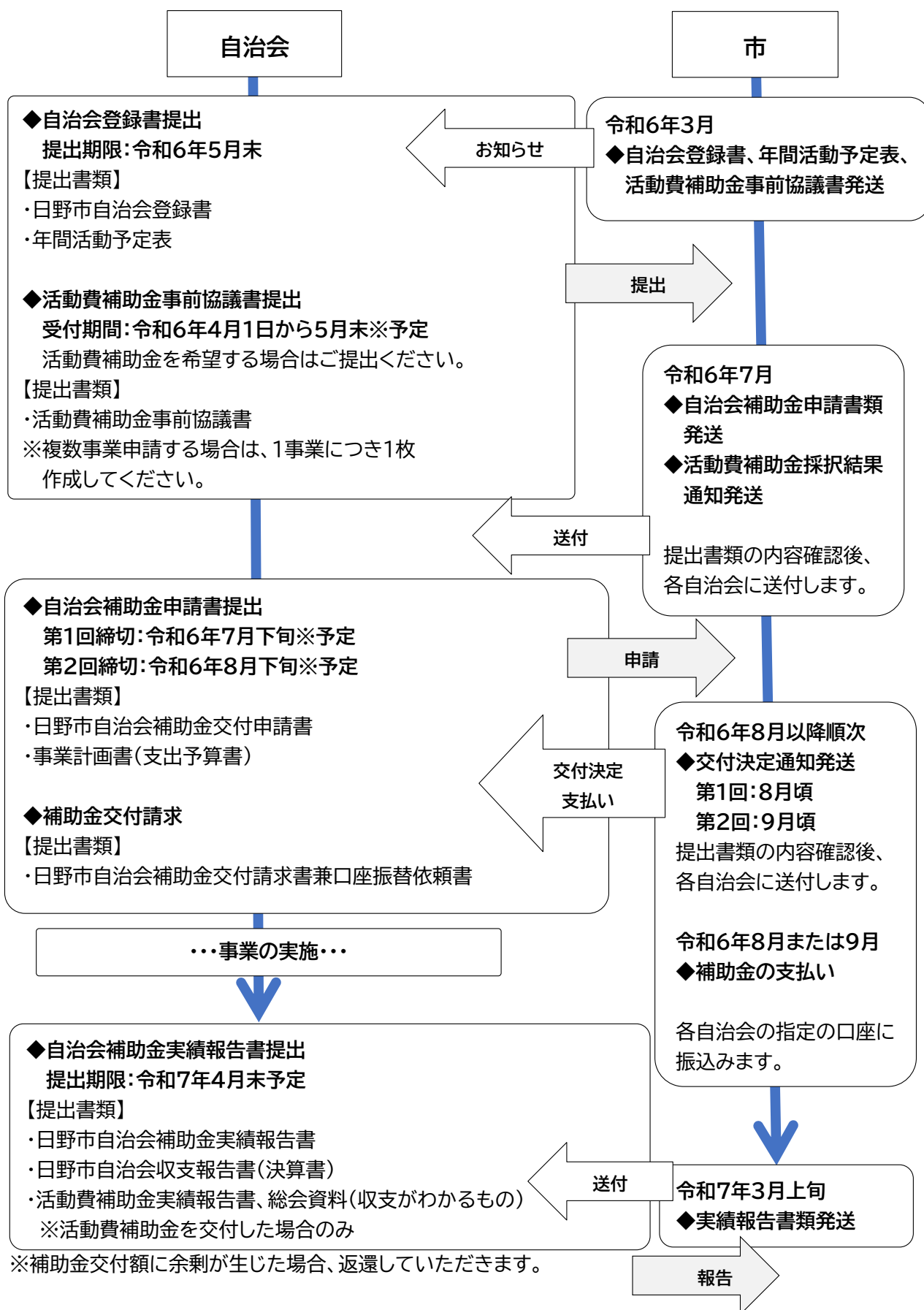
※加入世帯数は毎年4月1日時点の数とします。

令和6年度は新制度へ移行せず、令和5年度交付額を継続する場合
 ※減額にならない自治会は対象外です。

年度	補助金名	内訳	交付
R6	◆R5年度交付済みの補助金額(据え置き)		
	自治会	R5年(加入+未加入)世帯数×240円	○
	集会所	1施設23,000円	
	インセンティブ	申請自治会のみ(金額は市より送付済の交付決定通知に記載)	
	◆R6年度新制度補助金(R5年交付額を据え置きの場合は申請不可)		
	運営費	R6年(加入世帯数)×500円	×
活動費	総事業費2分の1で、上限200,000円		
連携	一律20,000円		
集会所	1施設23,000円		
減額分の措置			
R7	運営費	R7年(加入世帯数)×500円	○
	活動費	総事業費2分の1で、上限200,000円	○
	連携	一律20,000円	○
	集会所	1施設23,000円	○
	減額分の措置	※R5年の補助金総額と比べて減額した <u>2分の1</u>	○
R8	運営費	R8年(加入世帯数)×500円	○
	活動費	総事業費2分の1で、上限200,000円	○
	連携	一律20,000円	○
	集会所	1施設23,000円	○
	減額分の措置	※R5年の補助金総額と比べて減額した <u>4分の1</u>	○

※加入世帯数は毎年4月1日時点の数とします。

5. 申請手続き



6. 様式・記入例

令和6年度（2024年度）日野市自治会登録書		令和6年 4月 1日	
自治会名		まる まる じちかい 〇 〇 自治会	
ふりがな	ひの まるろう	住所	日野市 日野本町 X-X-X
会長氏名	日野 〇郎	Tel: XXX-XXXX	携帯Tel: XXX-XXXX-XXXX
メールアドレス: XXX@XXXXXX		*地域協働課からの連絡をメールでお知らせする事に同意される方は、メールアドレスをご記入ください	
事務所の書類の送付先・先		(名称)	日野市
自治会補助金の希望の有無 (〇をつける)	有・無	(住所)	日野市
自治会補助金の希望の有無 (〇をつける)		令和6年の加入世帯数 () 世帯	
有・無		100	
※前年より大幅に増えた場合は名簿の提出をお願いします			
※4月1日現在の世帯数を記入してください。この数字を基に自治会補助金を算出します。			
自治会所有集会所の有無	有・無	集会所の名称	〇〇自治会集会所
有・無		集会所の所在地	神明〇〇-〇
加入している自治会連合会の名称			
自治会への通知・回覧等の連絡希望の有無	有・無	会費	
有・無		自治会名 〇 自治会	
自治会への通知・回覧等の連絡希望の有無		自治会長氏名 日野 〇郎	
ご署名をお願いします (署名ができない場合は押印ください)			
整理番号 (市記入欄)			

補助金を希望する場合は、「有」に〇印をご記入ください。
*希望する場合は、別紙「年間活動予定表」の提出が必要となります。

令和6年の加入世帯数をご記入ください。
※空き家や法人会員(住居や生計の実態がない商店など)は補助金対象外となるため、世帯数には含めないでください。

※地区センター、交流センター、公民館、生活・保健センターなどの日野市が所有する施設は、自治会所有の集会所ではありません。

(同意欄)をよく読み、自治会名・自治会長氏名のご署名をお願いします。
※「自筆で署名する」場合は、押印が不要です。
※パソコンなどで氏名を入力した場合は、余白に押印が必要です。

令和6年7月1日

令和6年度日野市自治会補助金交付申請書

提出日

(あて先) 日野市長

自治会名 □□□自治会

代表者住所 〒191-XXXX 日野市日野本町X-X-X

代表者氏名 日野 〇郎

名をお願いします(署名ができない場合は押印ください)

令和6年自治会長名のご署名をお願いします。
パソコンで名前を入力する場合は押印が必要となります。
※自筆は押印不要。

1. 運営費補助金

500円×加入世帯 (100) 世帯 = 50,000 円 ...①

※以下は、該当する自治会のみ記入

2. 活動費補助金 ※事前協議の採択通知額を転記して下さい。

50,000 円 ...②

3. 連携補助金 ※対象事業がある場合は一律2万円を加算

20,000 円 ...③

4. 集会所補助金

集会所名 (〇〇自治会集会所) 23,000 円 ...④

5. 経過措置 ※記入不要(市で計算します)

0 円 ...⑤

※参考 令和5年度交付額 133,000円

申請額 (①+②+③+④+⑤) 143,000 円

修正液・修正テープ・消えるボールペンは絶対に使用しないでください。
※再提出をお願いすることになります。

記入例

事業計画書（支出予算書）

1. 運営費補助金の対象事業内訳

事業番号	事業名	補助対象の場 合はチェック	参加者数 (見込み)	支出予定の内容	予算額
①	自治会総会	<input type="checkbox"/> 活動費補助 <input type="checkbox"/> 連携補助	80	総会資料の印刷代、 会場費等	20,000
②	防犯パト ロール	<input type="checkbox"/> 活動費補助 <input type="checkbox"/> 連携補助	10	地域パトロールで 使用する消耗品等	5,000
③	防災訓練	<input type="checkbox"/> 活動費補助 <input checked="" type="checkbox"/> 連携補助	150	防災グッズ、炊き出 し用材料、燃料費等	50,000
④	夏まつり	<input checked="" type="checkbox"/> 活動費補助 <input type="checkbox"/> 連携補助	500	チラシ印刷、模擬店 材料費、設営費	160,000
⑤	その他事務 費	<input type="checkbox"/> 活動費補助 <input type="checkbox"/> 連携補助	-	役員会議資料印刷 代、郵便料等	5,000
				総事業費	240,000

2. 連携補助金（申請しない場合は記入不要）

※年1回以上、他自治会と連携する事業を行う場合のみ対象

事業番号 ※上記、1の事 業番号を記載	事業名	事業内容等	連携自治会
③	防災訓練	〇〇小学校で、周辺自治会 と炊き出し訓練を実施	A自治会、B自治会

3. 集会所補助金の対象事業内訳（申請しない場合は記入不要）

集会所経費	支出予定の内容	予算額
消耗品費	洗剤、掃除用具、文房具等	25,000
	総事業費（予算額合計）	25,000

修正液・修正テープ・消えるボールペンは絶対に使用しないでください。
※再提出をお願いすることになります。

訂正する場合は二重線を引き、その上に自筆の署名をお願いします。
(パソコンで入力した場合は二重線の上に署名ではなく押印をお願いします。)

記入例

【事前協議書】令和6年度 活動費補助金

※1 事業ごとに事前協議書を作成してください。

令和6年5月1日作成

1 自治会名	□□□自治会
2 事業名称 及び概要	名称 □□□自治会夏祭り
	概要 地域の世代間交流の活性化を目的として、自治会内にある公園にて夏祭りを実施する
① 実施時期	令和6年 8月 10日
② 実施場所	〇〇第三公園
③ 参加者見込み	500 名
④ 事業予算額	160,000 円
⑤ 補助金額	80,000 円 (事業予算額の1/2 又は 20万円の低い方が上限)

提出日

20万円、または事業予算額の1/2 いずれか低い額が上限です。(100円未満切捨て)

事業予算書

※補助対象事業にかかる収支を記入してください。

※収入と支出の計を同額にしてください。

事業にかかる全ての収入を記載してください。

〔収入〕

収入の区分	収入明細	金額 (円)	備考
自己資金	自治会費より	20,000	
事業への寄附金	協賛金	10,000	
出店売上	焼きそば 200円×250食	50,000	
補助金	活動費補助金	80,000	
収入合計額		160,000	

〔支出〕

経費の区分	支出明細 (単価×数量)	金額 (円)	備考
委託費	電源設置工事委託	20,000	
賃借料	マイク設備	5,000	
印刷費	チラシ印刷 2,000枚	15,000	
通信運搬費	郵送料 120円×50通=6,000円	6,000	
消耗品費	封筒 1,000円 印刷用紙 5,000円 賄材料費 (焼きそば) 100円×250人分 お茶 50円×240本 お菓子詰め合わせ 250円×100個 会場装飾用品、風船等 31,000円	99,000	
その他	イベント保険料 30円×500人=15,000円	15,000	
支出合計額		160,000	

事業にかかる全ての支出を記載してください。

収入合計額と一致させてください。

記入例

年 月 日
伝票番号

令和 6 年度日野市自治会補助金交付請求書
兼口座振替依頼書

記載しないで下さい

(あて先) 日野市長

自治会名 □□□自治会
代表者住所 191-0011
日野市日野本町×-×-×

代表者氏名 日野 〇郎
ご署名をお願いします(署名ができない場合は押印ください)

交付請求額 17,300 円

日野市自治会補助金について、下記口座に振込をお願いします。

金融機関名	ゆうちょ		銀行	〇〇ハ 支店					
			信金						
			信組						
			農協						
(ゆうちょ銀行を指定する場合は、振込用の店名・口座番号等を記入してください。)									
振込口座番号	普通座	×	×	×	×	×	×	×	
		(どちらかに〇を)							
フリガナ	〇〇 ジチカ		ヒノ ハコ						
振込口座名義	〇〇		日野 花子						

《注意事項》通帳に記載している振込口座名義の氏名、フリガナを間違いがないようご記入ください。1字でも誤りがあると、お振り込みできません。

振込先が代表者... てください。

日野市自治会補助金交付請求書の請求金額の受領については、上記口座名義人に委任します。

振込先が代表者と異なる場合(会計など)は、ご署名をお願いします。パソコンで名前を入力する場合は押印が必要となります。※自筆は押印不要。

日野 〇郎

ご署名をお願いします(署名ができない場合は押印ください)

整理番号

記入例

年 月 日

令和6年度日野市自治会補助金実績報告書

(あて先) 日野市長

日付は書かないでください。

令和6年自治会長名のご署名をお願いします。
パソコンで名前を入力する場合は押印が必要となります。※自筆は押印不要。

自治会

XXXXXXXX 日野市日野本町X-X-X

代表者氏名

日野 〇郎

ご署名をお願いします(署名ができない場合は押印ください)

補助金交付を受けた事業が完了したので、下記のとおり報告します。

記

1. 令和6年度補助金交付額 173,000 円

* 運営費補助金	50,000 円
* 活動費補助金	80,000 円
* 連携補助金	20,000 円
* 集会所補助金	23,000 円
* 経過措置	円

2. 補助事業の成果

夏まつりには自治会員以外の参加者が多数あり、地域全体の親睦を深めることが出来た。

防災訓練を実施し、備蓄品の点検や使用方法を学んだことにより防災意識が高まった。

防犯パトロールの実施で地域の子どもと大人が顔見知りとなり、地域防犯に効果があった。

3. 収支報告書(決算書)

裏面に記入してください。

※活動費補助金の交付を受けた自治会は別紙(活動費補助金実績報告書)も提出してください。

修正液・修正テープ・消えるボールペンは絶対に使用しないでください。
※再提出をお願いすることになります。

記入例

令和6年度日野市自治会収支報告書（決算書）

○収入の部

項 目		金 額 (円)
1. 補 助 金	交付額	173,000
	(内訳)	
	運営費補助金	50,000
	活動費補助金	80,000
	連携補助金	20,000
	集会所補助金	23,000
	経過措置	0
2. 前年度繰越金		150,000
3. 会 費		100,000
4. その他		
収 入 合 計 (収入の部1~4の合計) ①		423,000

市が自治会に支払った補助金額です。

○支出の部

項目	事業名	参加者数	金 額 (円)
	自治会総会	80	20,000
	防犯パトロール	10	5,000
	防災訓練	150	50,000
			160,000
			20,000
	補助対象経費の支出合計		255,000
2. 集会所経費	※新補助金を受けている自治会のみ		25,000
3. 補助対象外経費	その他	赤十字寄附金	15,000
	事業	敬老お祝い金	75,000
支 出 合 計 (支出の部1~3の合計)			370,000
○次年度繰越金			
収入合計(①) - 支出合計			53,000
※活動費補助金の交付を受け			ない。

*募金(緑、赤い羽根)・協力金(子ども会・老人会など)助成金・補助金・慶弔金・役員協力費は補助金の対象外です。「3. 補助対象外経費」にご記入ください。

交付した補助金を使い切れないことが明らかになった際は、お早めに地域協働課までご連絡ください。※返還のお手続きが必要になります。

整理番号

記入例

1事業ごとに実績報告書を作成してください。

【実績報告書】令和6年度 活動費補助金

※1事業ごとに実績報告書を作成してください。

令和×年×月××日作成

1 自治会名	□□□自治会
2 事業名称 及び概要	名称 □□□自治会夏祭り
	概要 地域の世代間交流の活性化を目的として、自治会内にある公園にて夏祭りを実施する
① 実施時期	令和6年 8月10日
② 実施場所	〇〇第三公園
③ 参加者数	500名
④ 事業予算額	160,000円
⑤ 補助金額	80,000円

事業決算書（必ず総会資料を添付してください）

※補助対象事業にかかった収支を記入してください。

※収入と支出の合計を同額にしてください。

〔収入〕

※補助対象事業にかかった収支を記入してください。
※収入と支出の合計を同額にしてください。

収入の区分	収入明細	金額（円）	備考
自己資金	自治会費より	20,000	
事業への寄附金	協賛金	10,000	
出店売上	焼きそば 200円×250食	50,000	
補助金	活動費補助金	80,000	
収入合計額		160,000	

〔支出〕

経費の区分	支出明細（単価×数量）	金額（円）	備考
委託費	電源設置工事委託	20,000	
賃借料	マイク設備	5,000	
印刷費	チラシ印刷 2,000枚	15,000	
通信運搬費	郵送料 120円×50通=6,000円	6,000	
消耗品費	封筒 1,000円 印刷用紙 5,000円 賄材料費（焼きそば）100円×250人分 お茶 50円×240本 お菓子詰め合わせ 250円×100個 会場装飾用テープ、風船等 31,000円	99,000	
その他	イベント保険料 30円×500人=15,000円	15,000	
支出合計額		160,000	